

地区計画の区域内における行為の届出

【届出部数】2部(審査完了後、1部返却します。)

〇〇年〇月〇日

中央区長様

届出者 住所 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

氏名 〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

【届出者住所・氏名】

法人の場合は名称と代表者の役職及び氏名を記入すること。建築主が複数の場合は全員分を記入すること。

都市計画法第58条の2第1項の規定に基づき、

- 土地の区画形質の変更
- 建築物の建築又は工作物の建設
- 建築物等の用途の変更
- 建築物等の形態又は意匠の変更
- 本竹の伐採

について、下記により届け出ます。

【行為の場所】

〇丁目の部分は漢数字を使用すること。地名地番の枝番号は列挙すること。

記

1 行為の場所 (地名地番) 中央区 〇〇町〇丁目〇番地〇, 〇
(住居表示) 中央区 〇〇町〇丁目〇番

2 行為の着手予定日 【行為の着手予定日】 〇〇年〇月〇日

3 行為の完了年月日 行為着手の30日前までに届出すること。 △△年△月△日

4 設計又は施行方法

(1) 土地の区画形質の変更	区域の面積 m ²				
(2) 建築物の建築又は工作物の建設の概要	(イ) 行為の種別 (建築物の建築 工作物の建設) (新築・改築・増築・移転)				
	(ロ) 設計の概要	届出部分	届出以外の部分	合計	
		(i) 敷地面積			m ²
		(ii) 建築又は建設面積	m ²	m ²	m ²
		(iii) 延べ面積	m ² (m ²)	m ² (m ²)	m ² (m ²)
	(iv) 高さ	(vi) 用途			
	地盤面から 4.0 m	工作物(袖看板、壁面看板)			
	(vii) 垣又はさくの構造				
	(ロ)変更前の用途	(ハ)変更後の用途			
(4)建築物等の形態又は意匠の変更	変更の内容				
(5)木竹の伐採	伐採面積 m ²				

【高さ】

地盤面から工作物の下端までの高さを記入すること。

備考

- 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 届出者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 建築物等の用途の変更について変更部分が二以上あるときは、各部分ごとに記載すること。
- 地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項について記載すること。
- 都市計画法第12条の9に規定する内容を定めた地区整備計画の区域内における建築物の建築又は用途の変更については、次によること。
 - 当該建築物の建築については、(2)(ロ)(iii)延べ面積欄の()の中に当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。用途の変更があわせて行われるときは、用途変更後の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。
 - 当該建築物の用途の変更については、(2)(ロ)(i)敷地面積の合計欄及び(2)(ロ)(iii)延べ面積の合計欄(同欄中の()は用途変更後の当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積の合計欄)についても記載すること。
- 同一の土地の区域について2以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。
- 緑化施設の面積は、都市緑地法施行規則第9条に定める方

事務処理欄

受付		確認	
----	--	----	--

【担当者連絡先】

届出について修正対応等を行う担当者の情報を記入すること

(担当者連絡先)

会社名

氏名

電話